



国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎
郡山アーバンロータリークラブ 会長 白岩 邦俊
幹事 松川 義行



インスピレーションに
なるう

第 36 回 例会 H.31.5.15 (水) ☁

- ▶ 開会点鐘 ロータリー歌斉唱「我らの生業」 四つのテスト唱和 鈴木かおるさん
- ▶ ゲスト 遠藤典雄様・田中良季様 (郡山次世代ユネスコ協会)
中川久美子様・ゲンティ ホンクエンさん (福島県南酒販 (株))

会長挨拶

白岩 邦俊 会長

5月20日に台湾新竹東北区RC創立32周年記念式典・会長交代式に采女真弓さんと共に参加します。台湾では創立記念日と同時に開催される会長交代式にはガバナー・ガバナー補佐も参加し、200人ほどが集まって盛大に行われます。その席で姉妹クラブ締結の更新を行います。台湾での呼称は姉妹クラブですが、友好クラブと実質上は同じで、岸和田東RCとは友好クラブを締結しています。姉妹クラブは2013年から3年ごとに更新し、今年は3回目となります。日月潭RC、彰化松柏RCとも交流が広がっており、これからも続けていきたいと思っております。

ゲンティ ホンクエンさん (元米山奨学生・福島県南酒販(株)営業統括部営業推進課勤務)

皆様こんにちは。お会いするのは1年ぶりです。本日は貴重な時間をいただきまして誠にありがとうございます。私は現在、福島県南酒販営業統括部に勤めています。今日は清酒頒布会のご案内のために中川課長と一緒にまいりました。

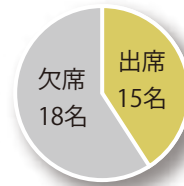


中川久美子 福島県南酒販(株) 営業統括部営業推進課課長

県内のお酒をメインに試飲を重ねて選んだお酒の頒布会を、令和元年を記念して6~8月に企画しております。ご紹介のためパンフレットを皆様に配布させていただきます。よろしくお願いいたします。

出席報告

津野順子 副委員長



総員 33名
 出席率 45.45%
 前回修正率 63.64%
 メークアップ：鈴木かおるさん
 藤田弘美さん
 采女真弓さん

スマイルBOX報告

津野順子 副委員長

- ☺松川義行 ▶ 遠藤様、田中様、本日はお越しいただきありがとうございます。
- ☺陸山寿一 ☺佐藤功一 ☺宮崎登志行 ☺渡邊万里子
- ☺橋本弘幸 ☺宗形千鶴 ☺飯原由香 ☺采女真弓

プログラム/ゲスト卓話

ゲスト紹介

宮崎登志行 国際奉仕委員長



今日は郡山次世代ユネスコ協会副会長の遠藤典雄さんと事務局の田中良季さんに来ていただきました。郡山次世代ユネスコ協会の活動内容を知っていただき、ご賛同いただける方はぜひ会員になっていただければと思います。私も先日入会させていただいたばかりです。



プログラム／ゲスト卓話



郡山次世代ユネスコ協会
副会長 遠藤典雄様

「次世代ユネスコ協会の活動」

郡山ユネスコ協会は昨年 8 月に逝去された過足会長が 40 年前に設立され、現在は尚志高校の倉又校長が会長をされていますが、なかなか会員数が増えず、高齢化により事業を行うことが難しくなっています。そのため 5 年前に大本研二会長が創設メンバーとなり、3 年前に正式に郡山次世代ユネスコ協会を立ち上げて、郡山ユネスコ協会に認めていただきました。会員数を増やすことが私たちの第一の目的です。時代に逆行するかもしれませんが、定款には定年制を設けており、55 歳以上は郡山ユネスコ協会に自動的にシフトされます。若い世代の教育を担い、郡山ユネスコ協会も微力ながらお助けできればという形で進めています。

昨日は仁徳天皇陵が世界遺産に登録されるかもしれないという報道があり、ユネスコを近い存在に感じた方がおられるかもしれませんが、実は私たちは世界遺産にはほとんど関与しておりません。郡山のために何ができるかを考え、その活動の中で名前を知っていただくということです。教育・科学・文化を若者に伝えるのではなく、外に出ずにパソコンやライン等でしかやり取りできなくなった若者たちが少しでも外に出て、いろいろな方々と触れ合う活動を行おうということです。

発足して 4 年目ですが、お陰様で会員数は法人・個人あわせて 172 名です。設立当初は 50 名、去年は 100 名でした。いろいろな機会に提案して、皆様と共に郡山を盛り上げていきたいと思っておりますので、機会がありましたらお話をいただければ、ボランティアで皆様の援護をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

郡山次世代ユネスコ協会
事務局 田中良季様

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）は、第二次世界大戦後の 1946 年に、人類が二度と戦争を繰り返さないよう

に、「人の心の中に平和のとりでを築こう」との願いを込めて創設されました。本部はパリにあり、ユネスコ憲章の理念を実現するために、教育・科学・文化、コミュニケーションを通じて国際理解や国際協力を推進し、人々の交流を通し、それぞれの心に平和のとりでを築く活動を推進しています。

郡山次世代ユネスコ協会は、郡山市に拠点を置いてユネスコ活動に取り組むボランティア団体です。「郡山の次世代を担う青少年がユネスコ活動によって、より良い社会づくりに貢献する」という思いを込め、2016 年に大本研二会長のもとに設立しました。現在の会員数は 172 名です。

1978 年 1 月 24 日に郡山ユネスコ協会が設立され、郡山次世代ユネスコ協会は、2014 年 6 月 6 日に開催された郡山ユネスコ協会理事会および総会での活動要請を受けて準備を進め、2016 年 1 月 16 日に正式にユネスコに加盟いたしました。大本

会長は郡山ユネスコ協会の副会長でもあり、郡山ユネスコ協会と協働し、伝統を受け継ぎながら、ユネスコ精神を青少年につなぎ、次世代を担う青年リーダーを育成することも目的のひとつとしています。

郡山次世代ユネスコ協会は、年度ごとに事業計画に基づいて活動しており、地域社会と共に歩む事業を行っております。各事業活動での売り上げや募金は、郡山市の「こども未来募金」の「おんぷちゃん」のエア遊具購入費用に充てており、3 年間で約 80%を達成しております。

郡山次世代ユネスコ協会の独自事業には、郡山市内の学生にボランティアスタッフとして協力をいただいております。「定期総会」は会員がどなたでも参加でき、総会終了後には懇親会を開催しております。「流しそめん夏祭り」は昨年 7 月 8 日に開催し、外国人 13 名を含む 72 名で異文化交流ができました。「平和の鐘を鳴らそう」は 7 月 21 日に大槻町の長泉寺で開催しました。「スタンプラリー＆芋煮会」は 10 月 20 日に開催し、郡山自然の家で 57 名が参加して交流を深めました。「家族ふれあい川柳コンテスト」では、家族に対する思いを素直な言葉で表現されました。12 月 16 日に世界寺子屋運動街頭募金を開催し、参加者 25 名と共に福島レッドホープスの選手にもご協力いただき、多くの募金が集まりました。

国際平和デーは、毎年 9 月の国連総会開催日に各国代表が黙祷を捧げており、2002 年より 9 月 21 日に制定され、国連本部で「平和の鐘」が鳴らされ、1 分間の黙祷を捧げています。昨年 9 月 21 日に平和を願う言葉を福島民友・福島民報に掲載しました。エコキャップ・外貨・書き損じはがきの回収事業を行っております。エコキャップ・外貨回収の益金は「こども未来基金」に贈り、書き損じはがきは、ユネスコ世界寺子屋運動の一環としております。各種回収事業は常時行っておりますので、ご協力していただける方は事務局にご連絡をいただきたいと思います。



ロータリー財団寄付者

■佐藤功一 ■橋本弘幸 ■宮崎登志行

米山記念奨学会寄付者

■津野順子 ■白岩邦俊 ■橋本弘幸 ■宮崎登志行
■采女真弓 ■蔭山寿一 ■佐藤功一

ポリオ寄付者

■鈴木かおる ■蔭山寿一 ■橋本弘幸 ■宮崎登志行

閉会点鐘